

# みんななかま通信

No.199



「法人設立20周年に寄せて ― 新たな歩みと願い」

社会福祉法人みんななかま理事長 市川 修二



新年あけましておめでとうございます。

昨年中は、社会福祉法人みんななかまに対しまして、格別なご理解とご指導を賜り厚くお礼を申し上げます。本年も引き続きよろしくお願い申し上げます。

また、昨年は、当法人設立20周年に当たり、記念式典・記念企画に多くの皆様のご支援と暖かい激励をいただき、盛大に開催することができました。ご協力に心より感謝申し上げますとともに、次の30周年、40周年に向けて地域の中で、夢の実現のため、皆様と共に着実な歩みを進めてまいりたく存じます。

本年は、当法人にとって初めての事業である念願のグループホームの開設（2027年度予定）に向けて、施設の建設準備に取り組んでまいります。昨今の諸物価の高騰は法人運営に困難をもたらしています。グループホームは法人にとって大きな事業であり、これまで以上に皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。みんなの願いを実現するために、何よりも、誰もが安心して暮らすことができる平和で豊かな世界になることを強く願っています。

今後とも、障害児者の人間としての尊厳を守り、権利保障と施策の充実とともに、職員の処遇が改善されることを望み、充実した支援に取り組んでまいります。皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げます。結びに、皆様方のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、ごあいさついたします。



社会福祉法人みんななかま 発行

〒610-0121 城陽市寺田垣内後 69-1

TEL 0774-55-5583 / Fax 0774-46-9511

メールアドレス: [mnakama@khaki.plala.or.jp](mailto:mnakama@khaki.plala.or.jp)

ホームページ: <https://mina-nakama.com>

## 社会福祉法人みんななかま 法人設立 20 周年記念式典及び記念コンサート

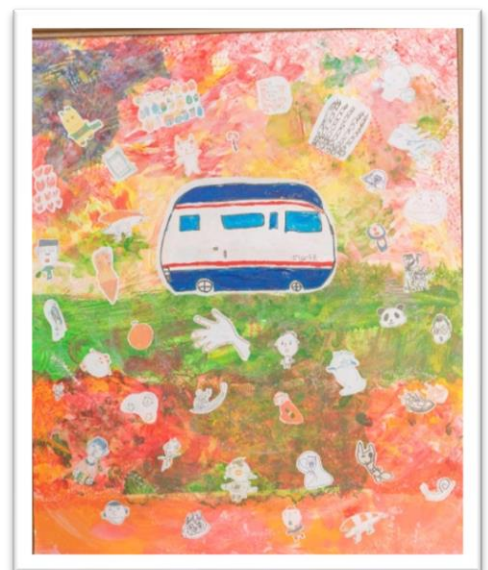
「ぱちぱちの夢をのせて なかまのおもい 未来へつなぐ」  
～20周年！みんなにありがとう！～



社会福祉法人みんななかまは、今年10月に法人設立から20年を迎え、11月21日(金)に文化パーク城陽にて、法人設立 20 周年記念式典及び記念コンサートを催しました。1部では記念式典を行いました。多数の来賓の方々にお越しいただき、また、利用者も参加していたので、少し賑やかで盛大な式典となりました。スライドショーでは、無認可時代の立ち上げ当初から、現在の取り組みの写真まであり、心にしみるものとなりました。

2部の記念コンサートでは、吹奏楽団「音楽のとびら」様に来ていただき、コンサートを中心に行ないました。演目に、利用者の知っている曲が多く、一緒に歌ったり、踊ったり、また、リズム遊びもあつたりととても楽しめる内容でした。人の多さや、大きな音が苦手な利用者もありますが、ほとんど館内で過ごせていたことが印象に残りました。アンコールでは、20周年を記念して作った、「ぱちぱちソング」の披露もありました。「ぱちぱちソング」は利用者、ご家族の「願い」のアンケートをとって作った曲になります。

コンサートの後には、約半年かけて利用者と一緒に作った、「記念絵画」の披露もありました。「放課後等デイサービスみんなのいえ」と「ものづくりスペースみんななかま」の共同で作成し、それぞれ好きな絵を描き、絵を描くのが難しい人には背景の色塗りを担当してもらいました。当日の会場には、ご家族、元職員も来られていました。利用者・ご家族・職員の「願い」を集めた、「願いのバルーン」も作成し、1部、2部の受付に設置し、皆様に見ていただきました。



1日を通して、利用者の充実した顔をたくさん見ることができとても良い記念日になったと思います。これからも30年、40年、50年と社会福祉法人みんななかまが発展していけるよう皆様のご支援をいただければ幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いします。





# ★ ・ ☆ ・ ☆ ・ 日帰り旅行 ・ ★ ・ ☆ ・ ☆

ものづくりスペースみんななかまでは、今年度もチームごとに日帰り旅行に行ってきました。  
各チームの日帰り旅行の一場面をご紹介します。

**プリザムZチーム（生活介護事業）**は、滋賀の大津方面に行きました。LAGO大津「たね屋」の美味しいお菓子のお土産を買って、すぐ前の琵琶湖畔で写真を撮りました。琵琶湖が一望できて解放感が最高の公園でした。その後、琵琶湖遊覧船「ミシガン」へ乗船。船内ではアメリカンカントリーミュージックのステージがあり、みんなも一緒に歌って踊って、すごく盛り上がりました。琵琶湖の心地よい風に吹かれながら遊覧するひと時を全員で満喫できた1日でした。



**かまくらチーム（生活介護事業・就労継続支援B型事業）**は、滋賀の「函館山」に行きました。この行先はまず最初に少し挑戦が待っていました。函館山に行くには、ゴンドラに乗る必要があり、不安になる方が数名いましたが、一緒にいた仲間に勇気をもらう等力を合わせ、無事全員乗ることができました。その甲斐もあって、函館山の頂上から見下ろした琵琶湖の景色は、秋晴れの中はるか遠くまで見通せて最高でした！絶景を見つつ昼食を食べて、ローラー滑り台などのアウトドアレクリエーションを存分に楽しみました。

**このこのチーム（生活介護事業）**は、名古屋の東山動物園へ行きました。高速道路を片道2時間、ドライブも楽しみながら向かいました。到着後はまず昼食。外のテラス席で食べたのですが、東山動物園はもみじの名所でもあるようで、綺麗な紅葉を眺めながら、美味しくいただきました。この動物園の売りは「男前のゴリラ」とのことで、確かに立派な体格で凛々しかったです。大きな動物たちにみんな圧倒されながら見て回り、集合写真を撮って帰りました。



**にこまるチーム（生活介護事業）**は、奈良の山添村にある「わんぱく動物園」に行きました。途中、「あおはに会」という福祉施設が運営するカフェでお昼ご飯を食べました。のどかな田園風景が広がるカフェで、ゆったりリラックスしながら美味しくいただきました。その後、わんぱく動物園へ。山添村ということで、山の谷あいにあるコンパクトな動物園です。その分、動物との距離が近く、ヤギやアヒルなどがすぐ目の前にいて、みんなちょっと驚きながらも触れ合いを楽しむことができました。

## ピーナッツチーム（生活介護事業）

は、「神戸どうぶつ王国」に行ってきました。ゲートをくぐってすぐに大きなトラがお出迎えしてくれて順番にツーショット写真を撮りました。ふれあい体験型の動物園ということもあって、放し飼いにされているワオキツネザルが目の前にしっぽを垂らしていたり、1mを超える大きな鳥が急に目の前に着陸してきたりと、みんなドキドキワクワクでした。話題の動かない鳥「ハシビロコウ」もいて、「意外とよく動くね」と言いながら大きい雄姿に感動しました。



# ● ● ● ● ● 職員研修を行いました ● ● ● ● ●

日時：2025年10月21日（火） 9:30～11:50 参加者：45名  
場所：文化パーク城陽 大会議室 発表者：各チーム代表者

## 研修会テーマ 「チームとして大切にしていること」

今回の研修は、法人の理念のもと各チームが利用者とどう取り組んでいるのか、大切に思っていることはどういうことなのかを共有する機会になりました。毎日同じ建物内で過ごしていますが、他のチームが何を目標にどんな仕事や療育に取り組んでいるのかについては詳しく知る機会がありませんでした。今回、各チームが日々利用者と取り組んでいる様子を文章や写真等で説明を受け「なるほど!」「こういう狙いがあったのか!」という気づきや、「このアイデア良いね」「自分のチームでも活かせるのかも」という学びがありました。そして何より利用者の成長を聞くことができ嬉しい気持ちにもなりました。資料作りに取り組んだ職員は大切にしていることをチーム職員と共有・再確認することもできました。放課後等デイサービスについては取り組みや子どもたちの姿を知ってもらう機会になり、成人期へ向けての新たな課題や取り組み目標を発見することができました。チームとして大切にすることを考えるには、利用者の姿、状態、気持ちを知るところから始まると思います。利用者の全部を知ることは難しいですが、些細な変化の気づき、コミュニケーションの中での表情の変化や SOS を受け止められるよう、各チームから法人という大きなチームで支援し過ごせるようにしたいと思います。



・ ○ ・ ○ ・ Thank You ・ ○ ・ ○ ・  
～ 様々なご支援 本当にありがとうございます ～

### ～製品をおいてくださっているお店～

あうんちゃん 様 Rencontre 様

### ～ボランティアでご協力くださった方～

井澤 陽子 様 吉田 純子 様  
吉田 さち子 様

## みんななかま後援会 更新・新規ご入会のお願い

2025年度の後援会のご更新・新規加入をよろしくお願いいたします。

皆様のご協力が、みんななかまの送迎車及び、備品購入に役立てられています。

後援会年会費 個人会員 一口 1,000 円

企業・団体会員 一口 3,000 円 （ご希望により広告を掲載致します）

振込先

◇郵便振替口座番号 01080-5-19224

◇ 口座名義 みんななかま後援会